本資料のうち、枠囲みの内容 は商業機密の観点から公開で きません。

女川原子力発電所第2号	号機 工事計画審査資料
資料番号	02-工-A-08-0001_改 0
提出年月日	2021年6月15日

# 工事計画に係る説明資料 原子炉格納施設のうち原子炉格納容器

(本文)

2021年6月

東北電力株式会社

# 申請範囲

- 7. 原子炉格納施設
  - 7.1 原子炉格納容器
    - (1) 原子炉格納容器本体
      - 原子炉格納容器
    - (2) 機器搬出入口
      - ・機器搬出入用ハッチ
      - ・逃がし安全弁搬出入口
      - •制御棒駆動機構搬出入口
      - サプレッションチェンバ出入口
    - (3) エアロック
      - 所員用エアロック
    - (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部
      - a. 配管貫通部
        - (a) ベローズ付貫通部
        - (b) ベローズなし貫通部
          - [1] 直結型
          - [2] 二重管型
          - [3] 計装用
      - b. 電気配線貫通部

# 7. 原子炉格納施設

# 7.1 原子炉格納容器

(1) 原子炉格納容器本体

	(1)	, // 1	合剂17名		• • •					変更前	変更後
名									称	原子炉格納容器*1	原子炉格納容器*2
								华石	171		
種								類		<u> </u>	変更なし変更なし
最度	i 使 用 圧	: <del>1</del>	内					圧	kPa	427*3	変更なし 854* <sup>4</sup>
AX 10.	1 100 /11 /1	- / J	外					圧	kPa	13. 7*3	変更なし
<b>上</b> 直	; 使 用 温	市	工	ラ	イ	ウ	エ	ル	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	171	変更なし 200* <sup>4</sup>
取同	1 使用面	1. 及	サフ	プレッ	ショ	ョンラ	チェン	ノバ	$^{\circ}$ C	104	変更なし 200*4
設	計	汧	朝	え		۷١		率	%/d* <sup>5</sup>	0.5以下 常温,空気又は窒素, 最高使用圧力の0.9倍 に等しい圧力において	
		上	部	円	筒	部	内	径	mm	*7	
		鏡板	東中央	部に	おけん	る内面	面の当	半径	mm	*7, *8	
		鏡札	反の「	すみの	の丸	みの	内半	丝径	mm	*7, *8	
		フ	ラ	ン	· ;	ジ	厚	さ	mm	*9 ( *7, *9)	
	ド	球		形		部		径	mm	*7	
*6	ドライウェ	下	部	円	筒	部	内	径	mm	*7	
主		高					さ	*10	mm	*7	変更なし
要寸	ル	胴	;	板	厚	Ī.	さ	*11	mm	*8 ( *7) *8 ( *7) *8 ( *7) *12 ( *7)	
法		ふ	た	木	反	厚	さ	*13	mm	*8 ( *7) *8 ( *7)	
		個						数	_	1	
	サー	中			心			径	mm	*7	
	チェン	内					径	*14	mm	*7	
	ェンバ	厚					さ	*15	mm	*16( *7)	
	ンヨン	個						数	_	1	
<u> </u>									1		

(次頁へ続く)

### (前頁からの続き)

				変更前	変更後
*6	ボ	たて	mm	*1, *7	
主	ハック	横	mm	*1, *7	
要	ス	高さ	mm	*1	
寸	サポート	厚 さ*15	mm	*17 ( *7, *17) *17 ( *7, *17)	変更なし
法	٢	個数	_	32	
	ド	ライウェル	_	SGV49, SPV50	
材料	サフ	プレッションチェンバ	_	SGV49	
	ボ	ックスサポート	_	SM41B	

- 注:記載の適正化を行う。既工事計画書の主要寸法及び個数並びに材料のうち「ベント管」,「ベント管ベローズ」,「機器搬出入用ハッチ」,「逃がし安全弁搬出入口」,「所員用エアロック」,「制御棒駆動機構搬出入口」及び「サプレッションチェンバ出入口」の記載を削除。
- 注記\*1:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
  - \*2:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系,原子炉格納容器フィルタベント系,耐圧強化ベント系)及び非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系,低圧炉心スプレイ系,代替循環冷却系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(原子炉格納容器下部注水系,原子炉格納容器代替スプレイ冷却系,代替循環冷却系,残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード),残留熱除去系(サプレッションプール水冷却モード))及び放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス供給系,原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
  - \*3:SI単位に換算したものである。
  - \*4: 重大事故等時の使用時の値。
  - \*5:記載の適正化を行う。既工事計画書には「%/day」と記載。
  - \*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。
  - \*7:公称値を示す。
  - \*8:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-1 ドライウェルの基本板厚計算書」による。
  - \*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-5 ドライウェル主フランジの強度計算書」による。
  - \*10:記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高」と記載。
  - \*11:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。
  - \*12: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日 付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-4 ドライウェ ルの強度計算書」による。
  - \*13:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ふた板厚」と記載。
  - \*14:記載の適正化を行う。既工事計画書には「断面径」と記載。
  - \*15:記載の適正化を行う。既工事計画書には「板厚」と記載。
  - \*16:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日 付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-2 サプレッションチェンバの基本板厚計算書」による。

\*17: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-15 ボックスサポートの強度計算書」による。

#### (2) 機器搬出入口

								変更前	変更後
名							称	機器搬出入用ハッチ	変更なし
最	高	使用	月圧	力	内	圧	kPa	427*1	変更なし 854* <sup>2</sup>
					外	圧	kPa	13. 7*1	変更なし
最					温	度	$^{\circ}$ C	171*3	変更なし 200* <sup>2</sup>
*4	内					径	mm	*5	
主	胴	板	ζ.	厚		さ*6	mm	*7( *5)	
要	Š	た	板	厚	Ĺ	さ*8	mm	*7( *5)	
十法	Š	た	板	内	半	径	mm	<b>*</b> 5, <b>*</b> 9	変更なし
	胴		長			さ	mm	<b>*</b> 5, <b>*</b> 9	
材						料		SGV49	
個						数	_	2	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書では原子炉格納容器として記載。

注記\*1:SI単位に換算したものである。

\*2: 重大事故等時の使用時の値。

\*3:原子炉格納容器の最高使用温度(ドライウェル)を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。

\*5:公称値を示す。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。

\*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-1 ドライウェルの基本板厚計算書」による。

\*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ふた板厚」と記載。

\*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-7 機器搬出入用ハッチの強度計算書」による。

								変更前	変更後
名							称	逃がし安全弁搬出入口	変更なし
最	高	使用	月圧	力	内	圧	kPa	427*1	変更なし 854* <sup>2</sup>
	, ,	,,			外	圧	kPa	13. 7*1	変更なし
最	高	i 使	: 用		温	度	$^{\circ}$ C	171*3	変更なし 200* <sup>2</sup>
* 4	内					径	mm	*5	
* <sup>4</sup> 主	胴	板	ī	厚		さ*6	mm	*7(**5)	
要	Š	た	板	厚	Ĺ	さ*8	mm	*7( *5)	
寸法	Š	た	板	内	半	径	mm	*5, *9	変更なし
	胴		長			さ	mm	*5, *9	
材						料		SGV49	
個						数	_	1	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書では原子炉格納容器として記載。

注記\*1: SI単位に換算したものである。

\*2: 重大事故等時の使用時の値。

\*3:原子炉格納容器の最高使用温度(ドライウェル)を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。

\*5:公称値を示す。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。

\*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-1 ドライウェルの基本板厚計算書」による。

\*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ふた板厚」と記載。

\*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「W-3-1-1-8 逃がし安全弁搬出入口の強度計算書」による。

								変更前	変更後
名							称	制御棒駆動機構搬出入口	変更なし
最	高	使用	月圧	力	内	圧	kPa	427*1	変更なし 854* <sup>2</sup>
	, ,	,,			外	圧	kPa	13. 7*1	変更なし
最	高	i 使	. 用		温	度	$^{\circ}$ C	171*3	変更なし 200* <sup>2</sup>
* 4	内					径	mm	*5	
* <sup>4</sup> 主	胴	杨	ζ	厚		さ*6	mm	*7(**5)	
要	Š	た	板	厚	Ĺ	さ*8	mm	*7( *5)	
寸法	Š	た	板	内	半	径	mm	<b>*</b> 5, <b>*</b> 9	変更なし
	胴		長			さ	mm	*5, *9	
材						料		SGV49	
個						数	_	1	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書では原子炉格納容器として記載。

注記\*1: SI単位に換算したものである。

\*2: 重大事故等時の使用時の値。

\*3:原子炉格納容器の最高使用温度(ドライウェル)を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。

\*5:公称値を示す。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。

\*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-1 ドライウェルの基本板厚計算書」による。

\*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ふた板厚」と記載。

\*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-9 制御棒駆動機構搬出入口の強度計算書」による。

							変更前	変更後
名					<b></b>	尔	サプレッションチェンバ出入口	変更なし
最	高	使用	圧	力	内 圧	kPa	427*1	変更なし 854* <sup>2</sup>
					外 圧	kPa	$13.7^{*1}$	変更なし
最	高	使	用	ì	温 度	$^{\circ}\!\mathbb{C}$	104*3	変更なし 200* <sup>2</sup>
*4	内		世 用 名 名			mm	*5	
主要	胴	板		厚	さ*6	mm	*7( *5)	
一寸	Š	た	板	厚	さ*8	mm	*7(**5)	変更なし
法	胴		板 厚 さ**       長 さ			mm	*9	多丈なし
材		彩			料	_	SGV49, SFVC2B	
個					数	_	2	

注:記載の適正化を行う。既工事計画書では原子炉格納容器として記載。

注記\*1: SI単位に換算したものである。

\*2: 重大事故等時の使用時の値。

\*3:原子炉格納容器の最高使用温度(サプレッションチェンバ)を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。

\*5: 公称値を示す。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。

\*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-2 サプレッションチェンバスリーブの基本板厚計算書」による。

\*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「ふた板厚」と記載。

\*9: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

#### (3) エアロック

									変更前	変更後
名								称	所員用エアロック	変更なし
最	高	使	用	圧	力	内	圧	kPa	427*1	変更なし 854* <sup>2</sup>
						外	圧	kPa	13. 7*1	変更なし
最	1			用		温	度	$^{\circ}$ C	171*3	変更なし 200* <sup>2</sup>
*4	内						径	mm	*5	
主要	胴		板		厚		さ*6	mm	*7 ( *5) *7 ( *5)	
寸	٤	び	ら	板	ζ.	厚	さ*8	mm	*9( *5)	変更なし
法	胴			長			さ	mm	*5, *9	
材	材						料	_	SGV49	
個						数		1		

注:記載の適正化を行う。既工事計画書では原子炉格納容器として記載。

注記\*1:SI単位に換算したものである。

\*2: 重大事故等時の使用時の値。

\*3:原子炉格納容器の最高使用温度(ドライウェル)を示す。

\*4:記載の適正化を行う。既工事計画書には「主要寸法及び個数」と記載。

\*5:公称値を示す。

\*6:記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴板厚」と記載。

\*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-1 ドライウェルの基本板厚計算書」による。

\*8:記載の適正化を行う。既工事計画書には「とびら板厚」と記載。

\*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-1-6 所員用エアロックの強度計算書」による。

- (4) 原子炉格納容器配管貫通部及び電気配線貫通部
  - a. 配管貫通部
  - (a) ベローズ付貫通部

				変更	前									変	更 後							
種 類	個 数	最高使用	最高使用 温 度	構 成		主要寸法(m	-	- 材料	貫通部	種 類	個	最 高 使 用	最高使用 温 度	構成	,	主要	要寸法(mm	)		材	料	貫通部
	III 3A	圧 力	(℃)	117 /-/	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	162 41.1	番号	1 1	数	圧 力	(℃)	113 /4/	外径		厚さ	長	さ	-144	7.1	番号
				スリーブ	1066.8		3188*7	SGV49														
		*4	171	短管	1066.8	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8									
		427 (kPa)		ベローズ	1195. 0		_	SUS316L	X-10A X-10D			854 (kPa) *8					変見	見なし				
			302	端板	1066.8	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8									
1050A		8.62 (MPa) *4	302	管	609. 6	*6	_	SFVC2B		**	2. 3	変更なし 10.34(MPa)*8	変更なし 315*8									
貫通部	4			スリーブ	1066.8	*5	2669*7	SGV49		変更なし												
		*4 427 (kPa)	171	短管	1066.8	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8									
				ベローズ	1195. 0		_	SUS316L	X-10B X-10C			854 (kPa) *8					変見	見なし				
			302	端板	1066.8	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8									
		8.62 (MPa) *4	302	管	609. 6	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8	変更なし 315*8									
				スリーブ	914. 4	*5	2850*7	SGV49														
		*4	171	短管	914. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8									
		427 (kPa)		ベローズ	1045. 0		_	SUS316L	X-12A			854 (kPa) *8					変更なし					*10 X-12A
			302	端板	914. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,*9									
900A	2	8.62 (MPa) *4	302	管	457. 2	*6	_	SFVC2B		変更	<i>+</i> >1	変更なし 10.34 (MPa) *8, *9	変更なし 315*8,*9									
貫通部	2			スリーブ	914. 4	*5	2850* <sup>7</sup>	SGV49		<b>多</b> 史	なし											
	427 (kF	*4	171	短管	914. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8									#10
		427 (kPa)		ベローズ	1045.0		_	SUS316L	X-12B			854 (kPa) *8					変更なし					*12 X-12B
			302	端板	914. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,*11									
		8.62 (MPa) *4	302	管	457. 2	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)* <sup>8,*11</sup>	変更なし 315*8,*11									

				変更	前									変	更 後					
種 類	個 数	最高使用	最高使用	# #		主要寸法(m	m)	- 材料	貫通部	種業	個	最 高 使 用	最高使用 温 度	4 4	3	主要寸法(mm	)	村	料 貫 i	通部
種 類	10 数	圧 力	温 度 (℃)	構成	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	1 材料	番号	種 3	数	圧 力	温 度 (℃)	構成	外径	厚さ	長さ	M	番	号
				スリーブ	762. 0	*5	2714*7	SGV49												
		*4	171	短管	762. 0	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							*14
750A 貫通部	2	427 (kPa)		ベローズ	885. 0			SUS316L	X-33A X-33B	変更	きなし	854 (kPa) *8				変更なし				-33A
, <u>_</u>			302	端板	762. 0	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,* <sup>13</sup>						X-;	-33B
		8.62 (MPa) *4	302	管	355. 6	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8,*13	変更なし 315*8,* <sup>13</sup>							
				スリーブ	711. 2	*5	2704*7	SGV49												
		*4	171	短管	711. 2	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							*14
700A 貫通部	2	2 427 (kPa)		ベローズ	835. 0		_	SUS316L	X-32A X-32B	変更	見なし	854 (kPa) *8				変更なし				-32A
	通部		302	端板	711. 2	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,*13						X-;	-32B
		10.40 (MPa) *4	302	管	318. 5	*6	_	SFVC2B				変更なし	変更なし 315*8,* <sup>13</sup>							
				スリーブ	660. 4	*5	2592*7	SGV49												
		*4	171	短管	660.4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							
		427 (kPa)		ベローズ	785. 0		_	SUS316L	X-31A			854 (kPa) *8				変更なし			X-:	*16 -31A
			302	端板	660. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,*15							
650A	5 (次頁	8.62 (MPa) *4	302	管	267. 4	*6	_	SFVC2B		र्गाट स	73.1	変更なし 10.34(MPa)*8,*15	変更なし 315*8,*15							
貫通部	へ続 く)			スリーブ	660. 4	*5	2670*7	SGV49		変 り	見なし									
		*4	171	短管	660. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							
		427 (kPa)		ベローズ	785. 0		_	SUS316L	X-31B			854 (kPa) *8				変更なし			X-:	*18 -31B
(次頁			302	端板	660. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8,*17							- 12
へ続 く)		8.62 (MPa) *4	302	管	267. 4	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8,*17	変更なし 315*8,*17							

				変更	前									変更	後					
種類個	**	最高使用	最高使用 温 度	# 4		主要寸法(m	m)	材料	貫通部	種 類	個	最 高 使 用	最高使用	##		主要寸法(mm	)	材	料	貫通部
性 親 値	剱 日	E カ	温 度 (℃)	構成	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	14 科	番号	種 類	数	圧 力	温 度 (℃)	構成	外径	厚さ	長さ	1/1	科	番号
				スリーブ	660. 4	*5	3132*7	SGV49												
		* 4	171	短管	660. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							
		427 (kPa)		ベローズ	785. 0		_	SUS316L	X-31C			854 (kPa) *8				変更なし				*20 X-31C
			302	端板	660. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315* <sup>8,*19</sup>							
	8	3.62 (MPa) *4	302	管	267. 4	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34 (MPa) *8, *19	変更なし 315* <sup>8,*19</sup>							
				スリーブ	660. 4	*5	2625*7	SGV49					·							
(前頁	百	*4	171	短管	660. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							
続き) から	650A 続き)		ベローズ	785. 0		_	SUS316L	X-34	変更	なし	854 (kPa) *8				変更なし				*22 X-34	
650A  続き   貫通部			302	端板	660. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315* <sup>8,*21</sup>							
	8	3.62 (MPa) *4	302	管	267. 4	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8,*21	変更なし 315* <sup>8,*21</sup>							
				スリーブ	660. 4	*5	2625*7	SGV49												
		*4	171	短管	660. 4	*6	_	SGV49				変更なし	変更なし 200*8							
		427 (kPa)		ベローズ	785. 0		_	SUS316L	X-35			854 (kPa) *8				変更なし				*24 X-35
			302	端板	660. 4	*6	_	SFVC2B					変更なし 315 <sup>*8,*23</sup>							
	8	3.62 (MPa) *4	302	管	267. 4	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8,*23	変更なし 315* <sup>8,*23</sup>							
				スリーブ	609. 6	*5	2692*7	STS42											·	
		*4	171	短管	609. 6	*6	_	STS42				変更なし	変更なし 200*8							
600A 貫通部 1	1 1	427 (kPa)		ベローズ	735. 0		_	SUS316L	X-50	変更	なし	854 (kPa) *8				変見	<b> </b>			
			302	端板	609. 6	*6	_	SFVC2B					変更なし 315* <sup>8</sup>							
	8		302	管	216. 3	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8	変更なし 315*8							

					変更	前									変り	更 後				
125 165	/100	数	最高使用	最高使用	44 #4		主要寸法(m	m)	++ 101	貫通部	種 類	個	最 高 使 用	最高使用	+# -L>		主要寸法(mm	1)	h-h 1/01	貫通部
種 類	. 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	釵	圧 力	温 度 (℃)	構 成	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	材 料	番号	種 類	数	圧 力	温 度 (℃)	構成	外径	厚さ	長さ	材 料	番号
					スリーブ	508.0	*5	2825*7	STS42											
			*4	171	短管	508. 0	*6	_	STS42				変更なし	変更なし 200*8						
			427 (kPa)		ベローズ	604. 0		_	SUS316L	X-36			854 (kPa) *8				変更なし			*26 X-36
				302	端板	508. 0	*6	_	SFVC2B					変更なし 315* <sup>8,*25</sup>						
500A		0	8.62 (MPa) *4	302	管	114. 3	*6	_	SFVC2B		亦事な	. 1	変更なし 10.34(MPa)*8,*25	変更なし 315*8,*25						
貫通部	貫通部		スリーブ	508. 0	*5	2815*7	STS42		変更な											
			171	短管	508. 0	*6	_	STS42				変更なし	変更なし 200*8							
			427 (kPa)		ベローズ	604. 0		_	SUS316L	X-37			854 (kPa) *8				変更	<b>見なし</b>		
				302	端板	508. 0	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8						
			8.62 (MPa) *4	302	管	114. 3	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8	変更なし 315*8						
					スリーブ	457. 2	*5	2584*7	STS42											
			*4	171	短管	457. 2	*6	_	STS42				変更なし	変更なし 200*8						
450A 貫通部		1	427 (kPa)		ベローズ	554. 0		_	SUS316L	X-11	変更な	: L	854 (kPa) *8				変更	<b>見なし</b>		
J. C. F.	(通部   1		302	端板	457. 2	*6	_	SFVC2B					変更なし 315*8							
			8.62 (MPa) *4	302	管	89. 1	*6	_	SFVC2B				変更なし 10.34(MPa)*8	変更なし 315*8						

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「呼び厚さ」と記載。

- \*3:()内は公称値を示す。
- \*4 : S I 単位に換算したものである。
- \*5 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-1 ドライウェルスリーブの基本板厚計算書」による。
- \*6:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「W-3-1-2-3 配管貫通部アッセンブリの基本板厚計算書」による。
- \*7: 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*8: 重大事故等時の使用時の値。
- \*9:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)に使用する場合の記載事項。
- \*10:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)と兼用。
- \*11:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)に使用する場合の記載事項。
- \*12:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(原子炉隔離時冷却系)と兼用。
- \*13:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)に使用する場合の記載事項。
- \*14:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)と兼用。
- \*15:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧代替注水系,代替循環冷却系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(代替循環冷却系,低圧代替注水系)に使用する場合の記載事項。

- \*16:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧代替注水系,代替循環冷却系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(代替循環冷却系,低圧代替注 水系)と兼用。
- \*17:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧代替注水系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(代替循環冷却系,低圧代替注水系)に使用する 場合の記載事項。
- \*18:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧代替注水系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(代替循環冷却系,低圧代替注水系)と兼用。
- \*19:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(残留熱除去系)に使用する場合の記載事項。
- \*20:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(残留熱除去系)と兼用。
- \*21:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)に使用する場合の記載事項。
- \*22:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)と兼用。
- \*23:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系,低圧代替注水系)に使用する場合の記載事項。
- \*24:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系,低圧代替注水系)と兼用。
- \*25:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系,原子炉隔離時冷却系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)に使用する場合の記載 事項。
- \*26:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系、原子炉隔離時冷却系)、圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)と兼用。

#### (b) ベローズなし貫通部

#### [1] 直結型

		世州王		変	更 前										変	更後				
種 類	個	最高使用	最高使用 温 度	構 成		主要寸法(mm)	r	材料	貫通部	種 類	個	最 高 使		最高使用 温 度	構成		主要寸法(mr	n)	材料	貫通部
111111111111111111111111111111111111111	数	圧 力	(℃)	117 /4%	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	40 40	番号	11 75	数	圧	力	(℃)	117 /3/	外径*1	厚さ*3	長さ*1	1/3 1/1	番 号 *9
			171	スリーブ	609. 6	( )	2652*7	STS42	X-80					変更なし			変更なし	/		X-80
600A		407 (LD.) *4	111	スリーブ	609. 6	( )	3205* <sup>7</sup>	STS42	X-81	र्याः सर्वे	2 . 1	変更なし	,	200*8			変更なし	,		*10 X-81
貫通部	4	427 (kPa) *4	104	スリーブ	609. 6	*6	689*7	STS42	X-230	変更力	よし	854 (kPa)	<b>*</b> 8	変更なし		変更な	l	529*7	変更なし	*10 X-230
			104	スリーブ	609. 6	*6	824*7	STS42	X-231					200*8		変更な	l	684*7	変更	なし
				スリーブ	508. 0	*6	1350*7	STS42	X-214A								変更なし	,	-	*11 X-214A
				スリーブ	508. 0	*6	1350*7	STS42	X-214B								変更なし	,		*12 X-214B
500A 貫通部	5	427 (kPa) *4	104	スリーブ	508. 0	*6	1350*7	STS42	X-214C	変更	なし	変更なし 854(kPa)		変更なし 200*8			変更なし	,		*13 X-214C
7,00				スリーブ	508. 0	*6	1209*7	STS42	X-217								変更なし	/		*14 X-217
				スリーブ	508. 0	*6	1350*7	STS42	X-219								変更なし	/		*15 X-219
				スリーブ	406. 4	*5	2884*7	STS42				変更なし		変更なし						
400A				端板	407. 0	*5	_	SGV49	X-90	変更		854 (kPa)		200*8			変	更なし		
貫通部	2	427 (kPa) *4	171	スリーブ	406. 4	*5	2882*7	STS42		なし	1									
				端板	407. 0	*5	_	SGV49	X-91							*16	)			
				スリーブ	318. 5	*5	2689*7	STS42				変更なし		変更なし						
				端板	501. 0	*5	_	SGV49	X-5			854 (kPa)		200*8			変更	更なし		
				スリーブ	318. 5	*5	2876* <sup>7</sup>	STS42												
		427 (kPa) *4	171	端板	319. 0	*5	_	SGV49	X-92											
300A 貫通部	6	TZI (NI d)		スリーブ	318. 5	*5	2876*7	STS42		変更 なし	4					*16	5			
				端板	319. 0	*5	_	SGV49	X-93											
			104	スリーブ	318. 5	*6	513*7	STS42	X-215A X-215B			変更なし 854(kPa)		変更なし 200*8			変更なし	,		*17 X-215A X-215B
		981 (kPa) *4	184	スリーブ	318. 5	*6	521* <sup>7</sup>	STS42	X-222			変更なし	,	変更なし 200*8			変更なし	/		*18 X-222

				変	更 前									変更後			
種類	個	最高使用	最高使用 温 度	構成		主要寸法(mm)	ı	- 材料	貫通部	種 類	個	最高使月		主要寸法(п	nm)	材 料	貫通部
1生 炽	数	圧 力	(℃)	1件 八人	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	12) 111	番号	1生 炽	数	圧	h (°C)	外径*1 厚さ*3	長さ*1	19 14	番号
		3.73(MPa)*4	171	スリーブ	267. 4	*5	4049*7	STS42	X-30A			変更なし	変更なし	変更なし			*19 X-30A
250A 貫通部	4	0. 10 (m a)	111	スリーブ	267. 4	*5	4049*7	STS42	X-30B	変更7	なし		200*8	変更なし	4043*7	変更なし	*20 X-30B
		427 (kPa) *4	104	スリーブ	267. 4	*6	486*7	STS42	X-218 X-220			変更なし 854(kPa)*8	変更なし 200*8	変見	<b></b> 巨なし		
200A	2	427 (kPa) *4	104	スリーブ	216. 3	( )	191*7	STS42	X-205A	変更7	ז ב <i>י</i>	変更なし	変更なし	亦目	<b></b> 重なし		
貫通部	2	427 (KI a)	104	端板	217.0	*6	_	SGV49	X-205B	及义,	<i>x U</i>	854 (kPa) *8	200*8	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	274 0		
		1.18 (MPa) *4	171	スリーブ	165. 2	( )	2976*7	STS42	X-61A X-61B			変更なし	変更なし	変見	<b></b> 巨なし		
		1.10(MFa)	1/1	スリーブ	165. 2	( )	3024*7	STS42	X-62A X-62B			多丈 なし	200*8	変見	<b></b> 巨なし		
				スリーブ	165. 2	*6	341*7	STS42	X-221					変見	<b></b> 巨なし		
150A	9			スリーブ	165. 2	*6	376*7	STS42	X-232A X-232B	変更7	<i>t</i>			変見	<b> </b>		
貫通部	9	497 (LD_) *4	104	スリーブ	165. 2	*6	456* <sup>7</sup>	STS42	V 941	変史/	よし	変更なし	変更なし	亦百	₹ <i>4</i> 21		
		427 (kPa) *4	104	端板	166. 0	*6	_	SGV49	X-241			854 (kPa) *8	200*8	<b>发</b> 复	<b></b> 巨なし		
				スリーブ	165. 2	*6	456*7	STS42	X-242					亦日	<b></b> 重なし		
				端板	166.0	*6	_	SGV49	A 242					, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	274 0		
		427 (kPa) *4	171	スリーブ	114. 3	*5	4700*7	STS42	X-82A			変更なし	変更なし	変見	<b></b> 巨なし		
		427 (KI a)	1/1	スリーブ	114. 3	*5	4999*7	STS42	X-82B			854 (kPa) *8	200*8	変更	<b></b> 重なし		
		3.73 (MPa) *4	104	スリーブ	114. 3	*6	390*7	STS42	X-213A X-213B			変更なし	変更なし 200*8	変更なし	,		X-213A X-213B
1004				スリーブ	114. 3	*6	139*7	STS42	X-233					変更なし	125*7	変更なし	変更なし
100A 貫通部	7								A 233	変更7	なし			端板*7 115.0*7 *7	- :	SGV480*7	変 文 な し
		427 (kPa) *4	104	スリーブ	114. 3	*6	444*7	STS42	X-240			変更なし 854(kPa)* <sup>8</sup>	変更なし 200*8	亦ョ	<b></b> 重なし		
		121 (NI a)	104	端板	115.0	*6	_	SGV49	A 240					<b>发</b> 习	C'4 U		
				スリーブ	114. 3	*6	444*7	STS42	X-243					変更なし	369*7	変更な	٦L
				端板	115.0	*6	_	SGV49	A 243					*22			

				変	更前									変更	後				
種 類	個数	最高使用	最高使用 温 度 (°C)	構 成	外径*1	主要寸法(mm) 厚さ* <sup>2,*3</sup>	長さ*1	材料	貫通部番 号	種 類	個数	最高使用	γ <u>⊢</u>   <del>11</del> -	構 成		要寸法(mm) 厚さ* <sup>3</sup>	) 長さ* <sup>1</sup>	材料	貫通部番 号
		981 (kPa) *4	171	スリーブ	89. 1	*5	2950* <sup>7</sup>	STS42	X-51			変更なし	変更なし 200*8			変更力	なし		
80A 貫通部	3	1.37 (MPa) *4	171	スリーブ	89. 1	*5	2750*7	STS42	X-60	変更な	11	変更なし	変更なし 200*8			変更力	なし		
		863 (kPa) *4	171	スリーブ	89. 1	*5	2619* <sup>7</sup>	STS42	X-70			変更なし	変更なし 200*8			変更力	なし		
50A 貫通部	2	427 (kPa) *4	104	スリーブ	60.5	*6	356* <sup>7</sup>	STS42	X-212 X-223	変更な	21	変更なし 854(kPa)* <sup>8</sup>	変更なし 200*8			変更力	なし		
	137	13.83 (MPa) *4	171	スリーブ	42.7	*5	2627*7	SUS316LTP				変更なし	変更なし 200*8						
32A 貫通部	7	427 (kPa) *4	171	スリーブ	42.7	*5	2627*7	SUS316LTP	X-20	変更な	ì	変更なし	変更なし		蓼	変更なし			*23 X-20
	,	427 (KFa)	171	端板	63.0	*5		SUSF316L				854 (kPa) *8	200*8						
	137	13.83 (MPa) *4	171	スリーブ	34.0	*5	2631* <sup>7</sup>	SUS316LTP				変更なし	変更なし 200*8						
	7	427 (kPa) *4	171	スリーブ	34. 0	*5	2631*7	SUS316LTP	X-21			変更なし	変更なし		蔢	変更なし			*23 X-21
25A 貫通部	,	427 (KI d)	171	端板	54.0	*5		SUSF316L		変更な	11	854 (kPa) *8	200*8						
	1	427 (kPa) *4	104	スリーブ	34. 0	*6	344*7	SUS316LTP	*24			変更なし 854(kPa)*8	変更なし 200*8		変更なし		329*7	変更なし	*25 X-281
	1	421 (NFd)	104	端板	34.0	*6	_	SUSF316L	X-281						*22				

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「呼び厚さ」と記載。

- \*3:()内は公称値を示す。
- \*4 : S I 単位に換算したものである。
- \*5 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-1 ドライウェルスリーブの基本板厚計算書」による。
- \*6:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「W-3-1-2-2 サプレッションチェンバスリーブの基本板厚計算書」による。
- \*7:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*8: 重大事故等時の使用時の値。
- \*9:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系),圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス 供給系、原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
- \*10:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系,耐圧強化ベント系),圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(原子炉格納容器フィルタベント系),圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。
- \*11:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)及び非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(代替循環冷却系,残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(原子炉格 納容器下部注水系,代替循環冷却系,残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード),残留熱除去系(サプレッションプール水冷却モード))と兼用。
- \*12:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)及び非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード),残留熱除去系(サプレッションプール水冷却モード))と兼用。
- \*13:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(残留熱除去系)と兼用。
- \*14:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(低圧炉心スプレイ系)と兼用。
- \*15:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧炉心スプレイ系)と兼用。
- \*16: 当該貫通部については、二重管型とするため直結型から削除。

- \*17:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系)、圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(残留熱除去系(サプレッションプール水冷却モード))と兼用。
- \*18:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(高圧代替注水系、原子炉隔離時冷却系)、圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(高圧代替注水系)と兼用。
- \*19:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(原子炉格納容器代替スプレイ冷却系,代替循環冷却系,残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード))と兼用。
- \*20:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(原子炉格納容器代替スプレイ冷却系,残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード))と兼 田
- \*21:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(残留熱除去系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(残留熱除去系(格納容器スプレイ冷却モード))と兼用。
- \*22:端板を撤去する。
- \*23:計測制御系統施設のうち制御材駆動装置の制御棒駆動水圧設備(制御棒駆動水圧系)と兼用。
- \*24: 当該貫通部については、計装用であったものを直結型とするものである。
- \*25:原子炉冷却系統施設のうち残留熱除去設備(原子炉格納容器フィルタベント系),圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備(可搬型窒素ガス 供給系、原子炉格納容器フィルタベント系)及び圧力逃がし装置(原子炉格納容器フィルタベント系)と兼用。

[2] 二重管型

	[4]	二重管型			<del></del>				1						<del></del>				
		I	B - 2 // E	変	更 前			Ī				T	B - 2 7 . E	変	更 後			I	1
種類	個 数	最高使用  力	最高使用 温 度 (℃)	構成	外径*1	主要寸法(mm) 厚さ* <sup>2,*3</sup>	長さ*1	材料	貫通部番 号	種 類	個数	最高使用 力	最高使用 温 度 (℃)	構 成	主 外径*1	要寸法(mm) 厚さ* <sup>3</sup>	長さ*1	材料	貫通部番 号
		*4	151	スリーブ	457. 2	*5	2793*7	STS42			1	変更なし	変更なし			1			
		427 (kPa)	171	端板	457. 2	*6	_	SFVC2B	X-63			854 (kPa) *8	200*8			変更な	こし		
450A	2	*4 1.27 (MPa)	171	管	216. 3	*6	_	STS42		亦軍+	<b>.</b> 1	変更なし	変更なし 200*8						
貫通部	2	*4	171	スリーブ	457. 2	*5	2688*7	STS42		変更な	<i>(</i> )	変更なし	変更なし						
		427 (kPa)	171	端板	457. 2	*6	_	SFVC2B	X-64			854 (kPa) *8	200*8			変更な	こし		
		*4 1.27 (MPa)	171	管	216. 3	*6		STS42				変更なし	変更なし 200*8						
		*4	171	スリーブ	406. 4	*5	2882* <sup>7</sup>	STS42				変更なし	変更なし		変更なし		2807*7	変更なし	
400A 貫通部	1	427 (kPa)	111	端板	407. 0	*5	_	SGV49	X-91*9	変更な	2 L	854 (kPa) *8	200*8	変更	なし	*7 (*7)	_	SGV480*7	*10, *15 X-91
					_			1				427 (kPa) 2.06 (MPa) *8	171 200*8	管*7	60.5*7	*7 *7)	_	SUS304LTP*7	
		*4	171	スリーブ	318.5	( )	2876*7	STS42				変更なし	変更なし		変更なし	*7	2801*7	変更なし	
		427 (kPa)		端板	319. 0	( )	_	SGV49	X-92*9			854 (kPa) *8	200*8	変更なし	318. 5*7	*7)	_	SFVC2B*7	X-92
					_	4.5		Г				427 (kPa) 854 (kPa) *8	171 200*8	管*7	114. 3*7	*7 ( *7)	_	STS410*7	
		*4	171	スリーブ	318. 5	( )	2876*7	STS42				変更なし	変更なし 200*8		変更なし	*7	2751*7	変更なし	
300A 貫通部	3	427 (kPa)		端板	319.0		_	SGV49	X-93*9	変更な	ìL	854 (kPa) *8		変更なし	318. 5*7	) *7	_	SUSF304L*7	変更なし
					_	*5						427 (kPa) 2.00 (MPa)*8	171 200*8	管*7	76. 3* <sup>7</sup>	( *7)	_	SUS304LTP*7	
		*4 427 (kPa)	171	スリーブ	318. 5*5	(*5) *5	2917*7	STS42	*12			変更なし 854(kPa)*8	変更なし 200*8		変更なし	*7	2842*7	変更なし	*10, *15
		427 (KFA)		端板	319. 0* <sup>7</sup>	( *5)	_	SGV49	X-106B						[なし	( *7) *7	_	SGV480*7	X-106B
						*5						427 (kPa) 2.06 (MPa)*8	171 200*8	管*7	60. 5*7	( *7)	_	SUS304LTP*7	
2004		*4 427 (kPa)	171	スリーブ	216. 3	*6	2549*7	STS42				変更なし 854(kPa)*8	変更なし 200*8 変更なし						
200A 貫通部	1	427 (KPa)	302	端板	216. 3	( )	_	SUSF316L	X-14	変更な	2 L	854 (kPa) *8	315*8			変更な	: L		
		10.40 (MPa)	302	管	27. 2		_	SUS316LTP				変更なし	変更なし 315*8						

					変	更前										変	更	後						
種 類	i A	田粉	最高使用	最高使用 温 度	構成	3	主要寸法(mm)		材料	貫通部	種 類	個		使 用	最高使用 温 度	構成			主要	寸法(mr	1)	材	4SI.	貫通部
1里 >块	۱۱ ۶	回 奴	圧 力	(°C)	1件 以	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	12) 147	番号	1里 积	数	圧	力	(℃)	1件 八人	外	径*1	厚	<b>!</b> さ*3	長さ*	1 121	ተተ	番号
			*4	171	スリーブ	165. 2	*5	3018*7	STS42				変更な	ìL	変更なし 200*8									
			427 (kPa)	302	端板	165. 2	*6	_	SUSF316L	X-13A X-13B			854 (kP	a) *8	変更なし 315*8					変見	更なし			
			*4 8.62 (MPa)	302	管	27. 2	*6	_	SUS316LTP	-			変更な 10.34(Mi		変更なし 315*8									
			*4	171	スリーブ	165. 2	*5	2617*7	STS42		変更な	ìL	変更な	-	変更なし 200*8									
			427 (kPa)	302	端板	165. 2	*6	_	SUSF316L	X-22			多天/3 854 (kPa		変更なし				変	変更なし				*14
			*4	302	管	48.6	*6	_	SUS316LTP	_			変更な		315*8 変更なし									X-22
			8.62 (MPa)		スリーブ	165. 2	*5	2955* <sup>7</sup>	STS42				10. 34 (MPa	a) *8, *13	315*8,*13									
			*4 427 (kPa)	171	, ,		( )			W 50			変更な 854 (kPa		変更なし 200*8					<del>-11-1</del> -1	<b>=</b> .1. 1			
			*4		端板	165. 2	( )	_	SUSF316L	X-52					変更なし					发生	見なし			
150A	_	8	981 (kPa)	171	管	76.3		_	SUS316LTP		-		変更な	:L	200*8									
貫通部	3		*4	171	スリーブ	165. 2	( )	2617*7	STS42				変更な	ì.	変更なし									
			427 (kPa)	1/1	端板	165. 2	*6	_	SUSF316L	X-71			854 (kPa	a) *8	200*8					変見	見なし			
			*4 863 (kPa)	171	管	60. 5	*6	_	SUS316LTP	-	<del></del>		変更な	řl.	変更なし 200*8									
			*4		スリーブ	165. 2	*5	2617*7	STS42		変更な	î L	変更な	. 14	変更なし									
			427 (kPa)	171	端板	165. 2	*6	_	SUSF316L	X-72A X-72B			854 (kPa		200*8				変	変更なし				*15 X-72A
			*4 1.77(MPa)	171	管	60. 5	*6	_	SUS316LTP	A 12D			変更な	ìl	変更なし 200*8									X-72B
			*4		スリーブ	165. 2	*5	2617*7	STS42		-		変更な		変更なし									
			427 (kPa)	171	端板	165. 2	*6	_	SUSF316L	X-73			変更/8 854 (kPa		変更なし 200*8					変見	更なし			
			*4 1.77 (MPa)	171	管	60. 5	*6	_	SUS316LTP	_			変更な	? L	変更なし 200*8									

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「呼び厚さ」と記載。

\*3:()内は公称値を示す。

\*4 : S I 単位に換算したものである。

\*5 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は,平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-1 ドライウェルスリーブの基本板厚計算書」による。

\*6:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-3 配管貫通部アッセンブリの基本板厚計算書」による。

\*7:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*8: 重大事故等時の使用時の値。

\*9: 当該貫通部については、直結型であったものを二重管型とするものである。

- \*10:計測制御系統施設のうち制御用空気設備(代替高圧窒素ガス供給系)と兼用。
- \*11:圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備(原子炉格納容器下部注水系)と兼用。
- \*12: 当該貫通部については、電気配線貫通部であったものを二重管型とするものである。
- \*13:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(ほう酸水注入系),計測制御系統施設のうちほう酸水注入設備(ほう酸水注入系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備 (ほう酸水注入系)に使用する場合の記載事項。
- \*14:原子炉冷却系統施設のうち非常用炉心冷却設備その他原子炉注水設備(ほう酸水注入系),計測制御系統施設のうちほう酸水注入設備(ほう酸水注入系),圧力低減設備その他の安全設備の原子炉格納容器安全設備 (ほう酸水注入系)と兼用。
- \*15:計測制御系統施設のうち制御用空気設備(高圧窒素ガス供給系)と兼用。

[3] 計装用

	503	計装用		変	更前												変	更	後							$\Box$
種類	個	最高使用	最高使用 温 度	構成		主要寸法(mm)		材料	貫通部	種	盾		最高		用 l ve	最高使用 度	構	成		主要寸法	た(mm)		材	料	貫通	部
主	数	圧 力	(℃)	III /A	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	151 UT	番 号	125 7	娄	文	圧	;	力 "	(℃)	11.3	14/4	外径	厚さ	さ	長さ	.141	151	番	号
			171	スリーブ	406. 4	*5	2634*6	STS42	X-130A X-130B X-130C X-130D X-135A X-135B							変更なし 200 <sup>*7</sup>				ž	変更な	<b>\</b> ].				
			302	端板	407. 0	*5	_	SUS316L	X-135C X-135D X-139A X-139B X-140A X-140B							変更なし 315* <sup>7</sup>				ś	<b>火</b> 人"。					
			171	スリーブ	406. 4	*5	2687*6	STS42	X-136A X-136B							変更なし 200* <sup>7</sup>				-	変更な	<b>.</b> 1				
400A	00	407 (LD.) *4	302	端板	407. 0	*5	_	SUS316L	X-137B X-137D	सीद न	まる( )		変更な	ìL		変更なし 315* <sup>7</sup>				3	変更る					
貫通部	23	427 (kPa) *4	171	スリーブ	406. 4	*5	2597*6	STS42	X-137A X-137C	发5	更なし		854 (kPa	a) *7		変更なし 200* <sup>7</sup>				,	変更な	<b>.</b> 1				
			302	端板	407. 0	*5		SUS316L	X-137C X-138							変更なし 315* <sup>7</sup>				3	変 史 信					
				スリーブ	406. 4	*5	2877*6	STS42	X-190A											,	変更な	<b>.</b> ]				
				端板	407.0	*5	_	SGV49	A 190A											2	及义(4					
			171	スリーブ	406. 4	*5	2842*6	STS42	X-190B							変更なし				,	変更な	<b>.</b> ]				
			1/1	端板	407.0	*5	_	SGV49	X 190b							200*7				2	及义(4					
				スリーブ	406. 4	*5	2784*6	STS42	X-191A											7	変更な	<b>.</b> ].				
				端板	407.0	*5	_	SGV49	X-191B												火火(4					
300A				スリーブ	318. 5	*5	3130*6	STS42	X-150	亦百	更なし									3	変更な	<b>.</b> 1.				
貫通部	7 (次頁	427 (kPa) *4	171	端板	319. 0	( )	_	SUS316L	X-153	<i>2</i> (2)	~,		変更な			変更なし				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<b>火人</b> ′a					
(次頁	へ続 く)	121 (M a)	1/1	スリーブ	318. 5	*5	3200*6	STS42	X-152A X-152C	亦言	更なし		854 (kPa	a) *7		200*7				,	変更な	<b>.</b> ]				
へ続 く)				端板	319. 0	*5		SUS316L	X-152C X-152D	及5	火/よし									3	<b>火</b> 火(4					

				変	更前										ž 5	更 後					
種 類	個数	最高使用圧力	最高使用 温 度 (℃)	構成	· 分径*1	E要寸法(mm) 厚さ* <sup>2,*3</sup>	長さ*1	- 材料	貫通部番 号	種 类	個数	最高使点	力 1億		成	外径	主要寸法(mm) 厚さ	長さ	材料	貫番	通 部 号
(前頁からの				スリーブ	318. 5	*5	3500*6	STS42												,	
続き)	(前頁	407 (LD.) *4	171	端板	319. 0	*5	_	SUS316L	X-152B	र्गंट स	7.J. 1	変更なし	変更	[なし			変更	なし			
300A	からの 続き)	427 (kPa) *4	171	スリーブ	318. 5	*5	3686* <sup>6</sup>	STS42	X-155	変 失	<b>!</b> なし	854 (kPa) *7	200	0*7			変更	721			
貫通部				端板	319. 0	*5	_	SUS316L	V-199								<b>友</b> 丈	/4 C			
250A	2	*4, *8	171	スリーブ	267. 4	*5	2542*6	STS42	X-151A	多更なし 854(kPa)* <sup>7,</sup> *8				[なし			変更	7:1.			
貫通部	2	427 (kPa)	111	端板	267. 4	*5	_	SGV49	X-151B	2.		854 (kPa) * <sup>7,</sup> * <sup>8</sup>	200	0*7			<b>2</b> 2				
			171	スリーブ	114. 3	*5	3714*6	STS42	X-131 X-132A				変更 200	0*7			変更	721			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	X-132C X-132D				変更				及父	, , , C			
			171	スリーブ	114. 3	*5	3729*6	STS42	X-132B				変更 200	0*7			変更	721			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	N-132D				変更	[なし 5* <sup>7</sup>			<b>发</b> 灭	/4 C			
			171	スリーブ	114. 3	*5	3099*6	STS42	X-133A X-133C				変更 200	0*7			変更	721			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	X-133D				変更	5* <sup>7</sup>			<b>发</b> 灭	/4 C			
100A	14	427 (kPa) *4	171	スリーブ	114. 3	*5	3299*6	STS42	X-133B	亦軍	<b></b> をし	変更なし	変更 200				変更	751			
貫通部	14	427 (KFa)	302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	V_199D	<b></b>	:40	854 (kPa) *7	変更				<b>发</b> 史	<i>4</i> C			
			171	スリーブ	114. 3	*5	2549*6	STS42	X-134A				変更 200				変更	751			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	X-134D				変更	5* <sup>7</sup>			<b>发</b> 史	<i>4</i> C			
			171	スリーブ	114. 3	*5	2678*6	STS42	X-134B				変更 200	0*7			変更	721			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	X-134C				318				変史	<b>なし</b>			
			171	スリーブ	114. 3	*5	2578*6	STS42	X-154				変更 200				水田	なし			
			302	端板	115. 0	*5	_	SUSF316L	Λ-154				変更				<u></u> 変史	なし 			

				変	更前									変	更後					
種 類	個	最高使用	最高使用 温 度	構成	Ė	E要寸法(mm)		材料	貫通部	種 類	個	最 髙 使 用	最高使用 温 度	構成		主要寸法(mm	)	材料	貫	通部
生 独	数	圧 力	(℃)	1件 八	外径*1	厚さ*2,*3	長さ*1	1/1 1/1	番 号	性 积	数	圧 力	(℃)	1件 八	外径	厚さ	長さ	1/1 1/-	番	通 部 号
40A 貫通部	5	427 (kPa) *4	171	スリーブ	48.6	*5	2941*6	STS42	X-160A X-160B X-160C X-160D X-161	変更な	: L	変更なし 854 (kPa) * <sup>7</sup>	変更なし 200* <sup>7</sup>			変更	[なし			
		427 (kPa) *4	104	スリーブ	34.0	*9	319*6	SUS316LTP	X-272A X-272C X-272E			変更なし 854(kPa)* <sup>7</sup>	変更なし 200* <sup>7</sup>			変更	でなし			
25A	5	427 (kPa)	104	スリーブ	34.0	*9	319*6	SUS316LTP	X-280	変更	4	001 (M a)	200			変更	<b>ごなし</b>			
貫通部		427 (kPa) *4	104	スリーブ	34.0	*9	344*6	SUS316LTP	X-281	なし				1	*10					
		221 (222 27)		端板	34.0	*9	_	SUSF316L												
20A	10	427 (kPa) *4	104	スリーブ	27. 2	*9	319*6	SUS316LTP	X-260A X-260B X-261A X-261B X-271A X-271B X-272B X-272D X-272F	ж <b>т</b> .		変更なし 854 (kPa) * <sup>7</sup>	変更なし 200* <sup>7</sup>			変更	ヹなし			
貫通部	18			スリーブ	27. 2	*9	326*6	SUS316LTP	X-262A X-262B X-263	変更な	: し					変更	<b></b> でなし			
		863 (kPa) *4	104	スリーブ	27. 2	*9	321*6	SUS316LTP	X-270A X-270B X-270C X-270D X-270E X-270F			変更なし	変更なし 200* <sup>7</sup>			変更	<b></b>			

\*2:記載の適正化を行う。既工事計画書には「呼び厚さ」と記載。

\*3:()内は公称値を示す。

\*4 : S I 単位に換算したものである。

\*5:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-1 ドライウェルスリーブの基本板厚計算書」による。

\*6:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。

\*7: 重大事故等時の使用時の値。

\*8:外圧を示す。

\*9 : 既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「W-3-1-2-2 サプレッションチェンバスリーブの基本板厚計算書」によ

\*10: 当該貫通部については、直結型とするため計装用から削除。

b. 電気配線貫通部

	D.	追えば	配線貫通部								T								
	1		,		変更	前				1			変		後				
種 類	個	数	最高使用	最高使用 温 度	構成		主要寸法(mm		│ - 材料	貫通部	種類個数	最高使用	最高使用 温 度		3	主要寸法(m	m)	材 *	貫通部
		200	圧 力	(°C)	113	外径*1	厚さ*2	長さ*1	1, 11	番号	1 M 1 M	圧 力	(℃)	113 /4/2	外径	厚さ	長さ	13 1	番号
					スリーブ	457. 2*4	( *4)	2834*5	STS42										
					アダプタ	457. 2*5	*5 ( *5)	157*5	STS42	X-101A						変更	<i>t</i> a1		
					ヘッダ	457. 2* <sup>5</sup>	*5 (*5)	_	SUS304	X-101B						及父	/ <sub>4</sub> C		
450A		4	*3	171	パイプ (ハウジング)	_		_	SUS304TB		変更なし	変更なし	変更なし						
貫通部	1	4	427 (kPa)	171	スリーブ	457. 2*4	*4	2776*5	STS42		変更なし	854 (kPa) *6	200*6						
					アダプタ	457. 2*5	*5 *5)	157*5	STS42	X-101C						変更	<i>+</i> >1		
					ヘッダ	457. 2* <sup>5</sup>	*5 *5)	_	SUS304	X-101D						<b>发</b> 史	40		
					パイプ (ハウジング)	_	_	_	SUS304TB										
					スリーブ	318. 5*4	*4	2560*5	STS42										
					アダプタ	318. 5*5	*5 *5)	155. 6*5	STS42	X-100A						変更	4.1		
					ヘッダ	381*5	*5 (*5)	_	SUS304	X-100A						<b>发</b> 史	40		
					モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304										
					スリーブ	318. 5*4	*4	2551*5	STS42										
300A	1	4* <sup>7</sup> 欠頁	*3	171	アダプタ	318. 5*5	*5 (*5)	155. 6*5	STS42	X-100B X-102A	23 変更 (次頁	変更なし	変更なし			変更	<i>+</i> >1		
貫通部			427 (kPa)	171	ヘッダ	381*5	*5 (*5)	_	SUS304	X-102D X-104B	なし へ続 く)	854 (kPa) *6	200*6			<b>发</b> 史	40		
					モジュール (ボディ/プラグ)	_		_	SUS304										
					スリーブ	318. 5*4	*4 *4)	2604*5	STS42										
					アダプタ	318. 5*5	*5 (*5)	155. 6*5	STS42	X-100C						変更	<i>t</i> >1		
(次頁					ヘッダ	381*5	*5 *5)	_	SUS304	V-100C						<b></b>	なし		
に続 く)					モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304										

				変 更	前										変	更	後					
任 拓	個 数	最高使用	最高使用 温 度	# #	Ξ	主要寸法(mm	)	材料	貫通部	<b>任</b> *	頁 個	*/-	最高使用	最高使温		4-1	È	要寸法(m	m)	材:		貫通部
種 類	10 数	圧 力	温 度 (℃)	構成	外径*1	厚さ*2	長さ*1	10 科	番号	1生 劣	月 10	剱	圧 力		度構	DX.	外径	厚さ	長さ	141	PY 1	番号
(前頁 からの				スリーブ	318. 5*4	*4	2587*5	STS42														
続き)				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6* <sup>5</sup>	STS42	X-100D									亦ョ	[なし			
				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	_	SUS304	A 100D									及义	.'40			
				モジュール (ボディ/プラグ)	_			SUS304														
				スリーブ	318. 5*4	*4	2638*5	STS42														
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6*5	STS42	X-102B									亦ョ	なし			
				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	-	SUS304	X-102C									<b>发</b> 艾	./4.0			
				モジュール (ボディ/プラグ)	_		_	SUS304														
				スリーブ	318. 5*4	*4	2627*5	STS42														
300A	(前頁	*3	171	アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6*5	STS42	X-102E	変更			変更なし	変更な				亦ョ	[なし			
貫通部	からの 続き)	427 (kPa)	171	ヘッダ	381*5	*5 (*5)	_	SUS304	X-104D	なし	続き	)	854 (kPa) *6	200*	6			<b>发</b> 艾	./4.0			
				モジュール (ボディ/プラグ)	_		ı	SUS304														
				スリーブ	318. 5*4	*4	2577*5	STS42														
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6*5	STS42	X-103A									亦ョ	なし			
				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	_	SUS304	A-103A									<b>发</b> 艾	./4.0			
				モジュール (ボディ/プラグ)	_		_	SUS304														
				スリーブ	318. 5*4	*4	2581*5	STS42												-		
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6*5	STS42	X-103B									亦ョ	[なし			
(次頁				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	ı	SUS304	X-103C									交叉	·4 U			
に続 く)				モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304														

				変更	前								変	更	後				
種 類	個 数	取向使用	最高使用温 度	構成		主要寸法(mm)	ı	材 料	貫通部	種 類	個 数	最高使用	最高使用 温 度	構成	3	主要寸法(mm	1)	材料	貫通部
1生 炽	四 奴	圧 力	(°C)	1件 / 八	外径*1	厚さ*2	長さ*1	12) 111	番号	1生 炽	四 奴	圧 力	(°C)	1件 八人	外径	厚さ	長さ	121 15	番号
(前頁 からの				スリーブ	318. 5*4	(*4)	2595*5	STS42											
続き)				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6* <sup>5</sup>	STS42	X-104A							変更	<i>†</i> 21.		
				ヘッダ	381*5	*5 (*5)	_	SUS304	n rom							~~			
				モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304											
				スリーブ	318. 5*4	*4	2622*5	STS42											
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6* <sup>5</sup>	STS42	X-104C							変更	<i>t</i> al		
				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	_	SUS304	X-104C							及丈	/L U		
				モジュール (ボディ/プラグ)	_		_	SUS304											
				スリーブ	318. 5*4	*4	2607*5	STS42											
300A	(前頁 からの	*3	171	アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155.6*5	STS42	X-105A	変史   ,	(前頁 からの	変更なし	変更なし			変更	<i>t</i> ≥1		
貫通部	続き)	427 (kPa)	171	ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	_	SUS304	X-103A	なし	続き)	854 (kPa) *6	200*6			及丈	/L U		
				モジュール (ボディ/プラグ)	_		_	SUS304											
				スリーブ	318. 5*4	*4	2570*5	STS42											
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155.6*5	STS42	X-105B							変更	<i>t</i> ≥1		
				ヘッダ	381*5	*5 (*5)	_	SUS304	X-105D							及父	'		
				モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304											
				スリーブ	318. 5*4	*4	2633* <sup>5</sup>	STS42											
				アダプタ	318. 5*5	*5 ( *5)	155. 6*5	STS42	X-105C							変更	<i>†</i> 2 1		
(次頁				ヘッダ	381*5	*5 ( *5)	_	SUS304	V 109C							<b>发</b> 失	'		
に続 く)				モジュール (ボディ/プラグ)	_	_	_	SUS304											

					変	更	前									変	更	後				
種 類	個	数	最高使用	最高使用 温 度	構	<del></del>		主要寸	法(mm)		- 材 料	貫通部	種 類	[ 個 数	最高使用	最高使用	構 成		主要寸法(m	1)	材料	貫通部
性 類	旭	奴	圧 力	温 度 (℃)	1円	成	外径*1	厚さ	*2	長さ*1	1/1 1/1	番号	1生 我	1回 致	圧 力	温 度(℃)	1件 八	外径	厚さ	長さ	M M	番号
(前頁 からの					スリーフ	r <sup>i</sup>	318. 5*4		*4 *4)	2939*5	STS42	X-106A			変更なし	変更なし			変更	7e 1		
続き)				171	端板		319. 0*5		*4	_	SGV49	A 100A			854 (kPa) *6	200*6			及父	/4 C		
				1/1	スリーフ	ř	318.5*4		*4 *4)	2917*5	STS42	X-106B						*8				
300A	(育 から	前頁	*3		端板		319.0*5		*4	_	SGV49	X-100B	変更	(前頁								
	続き		427 (kPa)		スリーフ	ř	318.5*9		*9 *9)	946*5	STS42		なし	続き)								
				104	アダプタ	7	318. 5*5		*5 *5)	155. 6* <sup>5</sup>	STS42	X-250A			変更なし	変更なし			変更	ta 1		
				104	ヘッダ		381*5		*5 *5)	_	SUS304	X-250B			854 (kPa) *6	200*6			及丈	/ <sub>4</sub> U		
					モジュー/ (ボディ/プラ		_		-	_	SUS304											

- \*2:()内は公称値を示す。
- \*3 : S I 単位に換算したものである。
- \*4:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「IV-3-1-2-1 ドライウェルスリーブの基本板厚計算書」による。
- \*5:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、設計図書による。
- \*6: 重大事故等時の使用時の値。
- \*7:記載の適正化を行う。既工事計画書には「20」「2」「2」と記載。
- \*8: 当該貫通部については、二重管型とするため電気配線貫通部から削除。
- \*9:既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は、平成2年5月24日付け元資庁第14466号にて認可された工事計画の添付書類「W-3-1-2-2 サプレッションチェンバスリーブの基本板厚計算書」による。